

マイナンバー制度の安全管理処置に最適

MirrorKey は、「アクセス者の識別と認証」、「外部からの不正アクセスの防止」、「虹彩を利用してマイナンバーを保存したファイル・フォルダーを瞬時に高度な暗号化を行う」などの安全管理措置を実現する虹彩認証装置です。

MirrorKey は、虹彩認証によって大切な情報を確実に守り、情報漏洩を防止します。

- ・ 指紋・静脈、顔など他の生体認証に比較して精度が桁違いに高い
- ・ 小型、高速、使い易い
- ・ 温度・湿度などの環境変化や経年変化に強い
- ・ 写真・コピー・コンタクトによる偽造は不可能
- ・ カード、ID、パスワードなどのように貸し借り、盗み、置き忘れ等による“成りすまし”の心配がない



MirrorKey の特徴

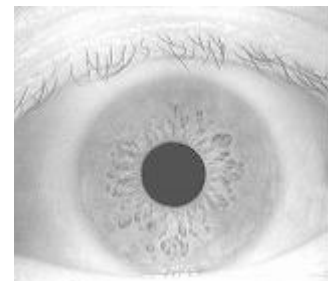
- ・ **操作し易い** : PC の USB に接続して、ミラーに眼を映すだけで認証
- ・ **ポータブル** : コンパクト、高密度な設計による小型・軽量化
- ・ **高速認証** : ミラーに眼を映すと一瞬で認証、照合時間は 1 秒以内
- ・ **高精度** : 生態認証の中で最も精度の高い虹彩認証；他人受け入れ率 1 / 120 万以下
- ・ **暗号化による情報保護** : PC や重要アプリのログオン（ログイン）認証はその都度、虹彩で認証し、重要情報のファイル・フォルダーは虹彩で暗号化して秘匿、万一、PC や HDD のデータを盗まれても、暗号化した本人の眼で復号化しない限り情報は解読不可能で、盗まれない。
- ・ **安全** : 照明の近赤外線は IEC の安全規準をクリアーし眼に安全。非接触で衛生的
- ・ **世界最小・最軽量の USB 型虹彩認証** : 41 × 39 × 21mm、22g (USB ケーブル含まず)
- ・ **付属ソフト（無償）の機能** : PC へのアクセス規制、ファイルとフォルダのロック

MirrorKey の仕様

MirrorKey は USB インタフェース、セキュリティ・インフラおよび Windows や Linux、をサポートしている。	
画像取り込み方式	自動取り込み、60フレーム/秒
取り込み距離	200mm (画像センサーからの距離)
画像フォーマット	ISO/IEC 19794-6/ 高水準
画像センサー解像度	VGA (640×480 Pixel)
寸法	45×39×21mm
電源	Single USB バス (DC +5V±5%) (最大消費電流 =500mA)
照明	近赤外線 LED
動作環境	温度 0°C ~ 45°C (動作中); 湿度 10% ~ 90% (結露がないこと)
使用場所	屋内、屋外 (直射日光および強い反射光を避けること)
遵守規準および取得基準	Eye safety standard (IEC 62471:2006-07) RoHS, (EN 50581:2012, IEC 62321:2013) FCC Part 15 Rules (Class B)
USB 規格	USB 2.0
第3者による精度評価	KISA (Korea Internet & Security Agency) による Certificate 受領
付属ソフトウェア	PC ログイン、WEB ID とパスワード管理、ファイル・フォルダー暗号化、 ファイルの秘匿、ドライバー、SDK (C++, C#.NET, Java) サンプルコード付
利用可能 OS	Windows7、8.0、8.1、10、Linux

虹彩認証とは

- 人間の眼球には、瞳孔の外側に「虹彩」(アイリス)と呼ばれる色のついた環状の部分があります。ここには瞳孔を拡大したり縮小したりする薄い筋肉の膜があり、このパターン(皺)は2歳頃からほとんど変化しないことが知られている。このパターンはユニークで安定しているため、その人固有の識別情報として認証に利用するのが虹彩認証である。
- 虹彩認証はカメラで眼の部分撮影、眼の画像から虹彩のパターンを抽出、デジタル化(テンプレート)し、データベースに保存して認証に利用する。



虹彩認証はなぜ優れているのか

- 虹彩は、眼の角膜と水晶体の間にある円盤状の筋肉の膜で、伸縮して瞳孔に入る光の量を調節しています。虹彩の表面にはしわ(皺)によるその人固有の精細な紋様があり、カメラでその紋様を直接撮影できるので、正確なデータを容易に取得することができます。
- 指紋・静脈・顔・音声など他の生体認証に比較して、ユニーク(一卵性双生児や本人の左右の眼でも違う)でデータ量が多く(=精度が高い)、人種・性別・職業・年齢・気温、湿度、汗、経年変化、病気等の影響を受けにくいので最も安定していることが知られている。
- 精度は、米国政府機関のNISTなど公的機関により、生体認証の中で最高であることが実証されている。
- 強力なりアルタイムの生体検知機能により写真・ビデオ・偽装コンタクトによる“なりすまし”を許さない。指紋のような偽造はほとんど不可能。
- カードのように盗難、偽造、貸し借り、所持忘れがなく、暗証番号、パスワードのように亡失(記憶忘れ)、類推、盗難などに対しても安全。
- カードの発行・回収、パスワード変更の対応などの管理コストを削減できる。
- 非接触式であるため衛生的である。